

熊楠ワークス

/ C / O / N / T / E / N / T / S /

第11回南方熊楠賞に青木淳一氏
功労賞は樋口源一郎氏 1面

特集

毛利柴庵と南方熊楠

～神社合併問題を中心に～ 2～6面
武内善信氏

熊楠ゆかりの地を訪ねる⑮

理智院(大阪府)

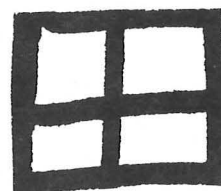
7面

南方熊楠と粘菌

「熊楠は博物学者か?」

8面

vol
16



読むたびに感じ入る

いまだに増刷を続けている『えほん南方熊楠十二支ばなし』という長いタイトルの本は「わかやま絵本の会」のベストセラーで、これからもコンスタントに出そうな気配。熊楠の「十二支考」の中からおもしろい話を抜粋、再話して、楽しい絵をつけたものだ。作るにはずいぶん時間もかかったし、印刷代もすごかった。360ページで、定価も2000円と8年間据え置きだ。よくまあ、小さい会がこんな大作を作ったものだ！干支の変わる頁に熊楠の言葉があつて、読むたび「ふんふん、その通り、まったくその通り！」と感じ入っているワタクシである。

絵・エッセイ／

松下千恵(わかやま絵本の会代表)

絵は絵本『南方熊楠』から

